

私のSDGs宣言

- ・廃棄食材をへらす。
- ・「つかう責任つくる責任」の考え方の定着、実践(食育を通した)
- ・循環できるごみは循環させ、価値あるものに変える(廃棄食材→たい肥化(コンポスト))

あらゆる年代の人にスポーツ(まずはサッカー)をする機会と場所を提供します。
特に、年金取得可能年齢に達した方々や子供が小学校に行き始め子育てに一区切りついた方々のスポーツをする機会と場所の提供

フェアトレードされているコーヒー豆を使用したコーヒーショップを利用する

長居公園でウェルビーイングを実現できるようなイベントを企画し、開催する。
多くの方が参加できるような対象を狭めないイベントとして企画を進められるよう工夫する。
長居公園自体が住みやすく安心できるような地域のイメージアップを図るため、公園の広報活動に積極的に参加する。

- ①健康促進のためのイベントを企画実施する。
- ②2025年大阪・関西万博に向けて、外国に対する理解や関心を深めるイベントを企画実施する

職場のCO2削減に取り組みます。(再生可能エネルギーの調達・クレジット付ガスの調達)

Myコップの使用
ペットボトルの再利用

老若男女問わず「さん」づけで呼ぶ。
弁当ごみの分別、マイボトル・マイコップを利用する。

SDGsの一環で私はスポーツ部を始めました。
スポーツを通して、健康な体づくりを志しています。
また、どのような方でも参加できるようなプラン作りを行っています。
今後も継続して、「③すべての人に健康と福祉を」取り組みます。

紙の無駄使いをなくす。不要な印刷をへらし、出来る限り、データにやり取りにする。

節水節電を心がける。
シャワーや水道を出しっぱなしにしない。
つかわない家電などの電源を切る。
性別にかかわらず、平等に権利や機会を分かち合えるように理解を深めたい。

自分の食べれない物は頼まないようにする。
日頃からごみを拾う。

エコバックを利用し、レジ袋の使用を控える。
節電を心がける。

清掃の観点から公園内をきれいにし、より沢山の来園者に来てもらい、運動や休憩をとってもらいやすくし、すべての人に健康をもたらせるお手伝いをする。それが私のS

社内目標(従業員として)

- ①フードロス削減に貢献する。
- ②SDGsの理念を従業員に共有し、一人でも多くの人に理解してもらう。

個人目標

- ①マイカーをエコカーに買い替える。
- ②週に3回はランニングなどをして健康な体づくりに励む。健康的な睡眠、食事を心がける。

1週間に1時間はウォーキングをしよう。
友達や家族を誘って一緒に歩く。CO2を排出しない移動行動。それが私のSDGs

担当内の周知については各自に配布せず回覧とし、コピー用紙を削減する。

毎日の食生活でのムダをなくし、日常的にゴミを出さないように心掛ける。

平成6年の飢餓輸出のような事態を起こさぬため、食品の先入先出を励行し、安いからと言って無駄な食品を買わない。
近年では16時間程度断食したほうが健康的であるといわれている。(健康診断の前はその間食事しないが、それで体調が悪くなることはない。)
隣の隣の国とか食料の不足した国の国民を慮り、フードロス evitar するようにする。また、我が国でも食糧不足が起こらないとも限らぬので尚更である。

ガスが燃料である温水ヒーター、吸収式冷温水機の運転時間を使用状況・気温などを考慮し短くすることで、カーボンオフセットにつなげる。

ゴミ箱がいっぱいになってから捨てていたのを、ゴミ箱から袋を出して昼食等のゴミを入れて袋がいっぱいになってから捨てるようにする。
ビニール袋の節約になり環境に優しい。

マイボトルを使います。

ビニールのごみ袋をできるだけ購入せず、商品が入っている袋など、あるもので代用します。
歩ける範囲であればバスを利用せず、徒歩で移動します。

多様性の受け入れ。
誰もが、自分を大切にできる家庭環境や職場環境をつくる。

衛生面の配慮を心掛けながら、過剰包装を避けパッケージごみの削減に取り組む。

皆がやりがいを持って取り組めるよう職場環境の整備や動機付けを行うとともに、自分や家族を大切にするためにワークライフバランスを保つ。
冷蔵庫の中身を把握し、買いすぎに注意して食品ロスをへらすように心掛ける。